

2020年度新人看護職員教育プログラム

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標		①病院・看護部の組織を理解し、看護師としての自覚と役割を学ぶ ②組織・社会人としてマナー・態度を身につけることができる ③職場環境に慣れることができる ④一日の業務の流れがわかる	<p>【基本的看護技術】5月：指導を受けながらできる 7月：助言を得ながら安全確実に実施できる 9月：ひとりで安全確実にできる</p> <p>【看護の基礎知識】5月：指導を受けながら看護実践に結び付けることができる 7月：助言を得ながら看護実践につなげ、個性に合わせた看護が実践できる</p> <p>【看護過程の展開】5月：指導を受けながらわかる 7月：助言を受けながらできる 11月：指導を受けながら、受け持ち患者の全体像を捉えることができる 12月：患者の全体像を捉え看護展開できる</p> <p>【日常業務】5月：報告・連絡・相談の必要性がわかる 6月：優先順位を考えた日常業務が指導を受けながらできる 8月：助言を得ながら実施できる</p> <p>【メンタルヘルス】5月：リアリティショックを起こさない 10月：自分がチームの一員であると感じることができ、前向きに考えることができる</p> <p>【自己研鑽】5月～：①指導を受けながら自己を振り返り、できる事できない事を正しく認識し、学習課題を持ち取り組むことができる②未経験項目が実施できるよう自主的に取り組む</p>										・基本的な看護技術・態度・知識を身につけ、安全で確実な看護サービスを提供できる ・1年間を通して自己の振り返り、次年度への課題を見出すことができる
	集合教育 (Off-JT)	<p>〈全体・看護部採用時オリエンテーション〉</p> <p>医療安全・感染予防・褥瘡対策・接遇・看護記録・クリニカルパス・栄養・嚥下・ME機器・生理機能検査・生体モニター・看護必要度基本講義(1)・救急時の対応</p> <p>〈看護技術〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 採血・注射・留置針 バルンカテテル・酸素吸入 与薬・注射・活動・休息・排泄・フィジカルアセスメント・輸血療法 到達度確認技術(移送・移乗・内服・注射) 	<p>他部署体験 (特徴の理解・未経験項目)</p>	<p>多重課題研修シミュレーション</p> <p>プリセプターを含めた交流会</p>	<p>人工呼吸器 BLS研修</p>	<p>入院体験</p> <p>看護必要度(2) (講義・テスト)</p>	<p>メンタルヘルス研修</p> <p>3年目看護師事例発表会参加</p>						<p>プリセプターを含めた交流会(1年間の振り返りと今後の課題)</p>
	行動目標	<ul style="list-style-type: none"> 接遇マナーに沿った、挨拶・身だしなみ・言葉使いができる 助言を受けながら基本的なベッドサイドケアができる 	<ul style="list-style-type: none"> 日勤看護業務の手順を身につけることができる 一部屋の複数患者をベアNsと共に受け持ち看護援助ができる 指導を受けながら、休日の看護業務ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 一部屋～二部屋以上の複数患者を受け持ち援助ができる 入院時対応が一人で行える 転棟転入時の対応が一人で行える 他部門との連携が理解でき、助言を受けながら連携できる 	<p>夜勤業務の流れを理解できる</p>	<p>夜勤業務を助言を受けながら実施できる</p> <p>夜勤リーダーに報告・連絡・相談ができる。</p>	<p>夜間の安全管理を理解し、安全安楽な看護サービスが提供できる</p> <p>夜勤業務が実施できる</p> <ul style="list-style-type: none"> 受け持ち看護師の役割を理解できる 受け持ち患者看護計画の評価ができる 						
	業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 採用時研修 ベアNsの日勤業務を共に見学実施 4月後半よりベアNsと共に患者を一人から受け持ち徐々に複数の患者を受け持つ 	<ul style="list-style-type: none"> 日勤業務ベアNsの助言を受けながら一部屋担当、徐々に増やす 指導を受けながら休日勤務 入院患者対応(予約入院⇒予約外入院) 補助者業務体験 	<ul style="list-style-type: none"> 転棟転入時の対応 他部門との連携 <p>・看護必要度記入はテスト合格後</p>	<p>遅出早出、A4業務実施</p>	<p>夜勤業務</p>	<p>ベアNsとともに受け持ち患者を持ち看護過程の展開について学ぶ</p>	<p>受け持ち患者を持ち看護過程の展開</p>					
	職場内教育 (OJT)	<p>〈日常生活基本技術〉</p> <p>バイタル測定 食事・排泄・清潔援助 シーツ交換・環境整備 与薬・採血・注射・点滴</p> <p>〈整形〉回診介助、清潔操作、注入介助片付け</p> <p>〈内科〉血糖測定 経管栄養・褥瘡処置、内科検査</p>	<ul style="list-style-type: none"> 入院患者対応 補助者業務と指示仕方 エンゼルケア <p>・転棟転入時の対応</p>	<p>1年間の振り返り 到達度確認</p>									
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> 各部署オリエンテーション ワークシートについて説明 	<ul style="list-style-type: none"> 受け持ち部屋の情報収集の仕方、援助を指導 日勤業務内容を指導 バス・看護過程の展開を指導 入院患者対応を指導(基本情報聴取・オリエンテーション・書類整理など) 	<p>早出・遅出・A4・夜勤業務の説明・助言する</p> <p>夜勤導入シートを活用する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 受け持ち看護師の役割 受け持ち患者看護計画の評価・サマリー カンファレンスの持ち方について 									
体制自己	<p>見学を行いベアNsと実施</p>	<p>自部署で日時設定して実施指導者・ベアNs演習を行う</p>	<p>必要時、チームリーダーが指示したベアNsと実施</p>	<p>夜勤ベアNsと実施</p>									
評価	<p>【学研e-ラーニング】『基礎習得コース』全テーマ / 受講表 各自チェック</p>												
	<p>ベアNsと毎日振り返りを行なう・連絡ノート・到達度確認技術チェック表点検 プリセプターとアシリエイトNsと共にチェックリスト点検</p>						<p>適宜 振り返りを行なう 連絡ノート、チェックリスト活用(プリセプターとアシリエイトNsと共に)</p>						
			1ヶ月目面接・評価	3ヶ月目面接・評価			中間面接・評価 夜勤導入評価					年度末面接評価	

※個人のレベルに応じて進めていく